

平成19年度中国地方整備局総合評価審査委員会 開催結果の概要

1. 日時：平成20年3月10日（月）14：30～16：30

2. 場所：合同庁舎1号館 附属棟2階 大会議室

3. 出席委員：第1部会 会長 米倉 亜州夫 広島工業大学大学院工学研究科
第1部会 委員 今岡 務 広島工業大学環境学部環境情報学科
第1部会 委員 藤原 章正 広島大学大学院国際協力研究科
第2部会 委員 上田 茂 鳥取大学工学部
第2部会 委員 土田 孝 広島大学大学院工学研究科
第2部会 委員 堀内 日出夫 中国経済連合会専務理事

4. 議事次第：

(1) 入札・契約の現状と平成20年度の方針（案）

(2) 平成19年度総合評価方式の実施報告

(3) 平成20年度総合評価方式の実施方針（案）

5. 主な意見の概要

(1) 入札・契約の現状と平成20年度の方針（案）

- ・様々な入札方式を行っているが、低価格入札が増加した（特に平成18年度）理由は何か。
→ 低価格入札の直接の原因は、一般競争拡大に伴うものと考えている。
- ・施工体制確認型の入札方式において、低価格入札者の評価が逆転しているが、効果はあったのか。
→ 低価格入札者に対する施工体制確認により、施工体制点及び技術評価点が減点となり、その結果、低価格入札者の評価値が下がるため、効果が発現している。

(2) 平成19年度総合評価方式の実施報告

- ・技術評価の平均提案数が多くなってきており、(減少させたいと考えているが)過去に評価した技術提案を公表してはどうか。
→ 評価点の平準化及び企業独自技術の秘匿という2点から、公表すべきではないと考えている。
なお、技術提案数については何らかの対策を考えていく。

(3) 平成20年度総合評価方式の実施方針（案）

- ・第2部会においても、継続教育（CPD）の評価項目導入を検討してはどうか。
→ 委員会で頂いたご意見については、今後の総合評価実施での参考とする。

日時：平成20年3月10日（月）14：30～16：30
場所：合同庁舎1号館 付属棟2階 大会議室

平成19年度 中国地方整備局総合評価審査委員会

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 委員紹介

4. 議 事

【工事関係】

- 1) 入札・契約の現状と平成20年度の方針（案）
- 2) 平成19年度 総合評価方式の実施報告
- 3) 平成20年度 総合評価方式の実施方針（案）

【業務関係】

- 4) 平成20年度 業務の「総合評価落札方式」・「プロポーザル方式」の実施方針（案）

5. 閉 会